

は水口かおり選手が昨年に引き続き優勝し2冠を達成した。コーチの方々、我々サポートの面々も少し肩の荷が下りたと思う。ただそれ以外の選手達は全国との差を痛感させられたのではないだろうか。図14は男子GSの富山県選手と優勝した北海道の選手との比較である。この地点は先の図11とほぼ同じ急斜面の中盤付近である。事前の分析では、ここからは後の緩斜面に備えて直線的なライン取りをする必要性が明らかとなったが、この地点で既にこれだけ差が開いているのである。



図14 インターハイ男子GS



図15 インターハイ女子SL